バ グ ダ ッド 日 誌(6月20日)

〇陸自撤収発表後の反応

陸自のイラク撤収発表のニュースをコアリション各国が認識しはじめたのはパグダッドの午後のことで確認の電話が 相次いだ。

朝の指揮官報告(BUA)で度々陸自撤収に関する報道を紹介しており、その度にコアリション各国LOからの事実確認に対して「正式な発表は何らなされていない。」と回答してきただけに、今回の反応は、「日本のプライム・ミニスターが発表したとの報道があるが今度こそ本当か?」というものであった。米・英・豪以外のコアリションの国々から午後になって頻繁に事実確認の電話があり、日本の動向に対する関心の高さを実務した。

コアリション各国LOの印象は一様に「日本が撤収すると聞いて残念に思う。」というものであったが、「空自は引き続きイラク支援を実施する。」ことを伝えると「それは良いニュースだ。」と非常にポジティブな反応が返ってくるのが印象的であった。

日本隊と多国籍軍の間の連絡調整を任務とするナショナルLO(Management)の上司 MNFーロアリション・オペレーション部長 伊)に対して小泉首相の発表を確認してから事実を報告すると、開ロ一番「バグダッドのLOも撤収するのか?」と心配された。私が「引き続きバグダッドLOは派遣される予定です。」と答えると「Good News!」と大変喜んでくれていた。

蛇足ながら陸自の撤収報道をいち早く確認してきたのに 「ながらとながらとして対する関心の高さはいつもながら 感心している。

ともあれ「立つ鳥跡を濁さず」の諺どおり、引き続き平常心で正確かつ精度の高い仕事ができるよう努力していきたい。



バスラLO日々業務報告(6月20日1900)



	区分		A	容	
1	警戒態勢	パスラ空港	(警戒態勢) :		 ·
2	特記事項	(1)			
3	本日の業務	(2) 定例情報収集 :		号来計画、IED及びIDF関。 2・J3・J9認識統一	情報等
4	明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情 (2) 定例会議出席 (3) 航空輸送調整等	報収集		
5	その他(備考)				